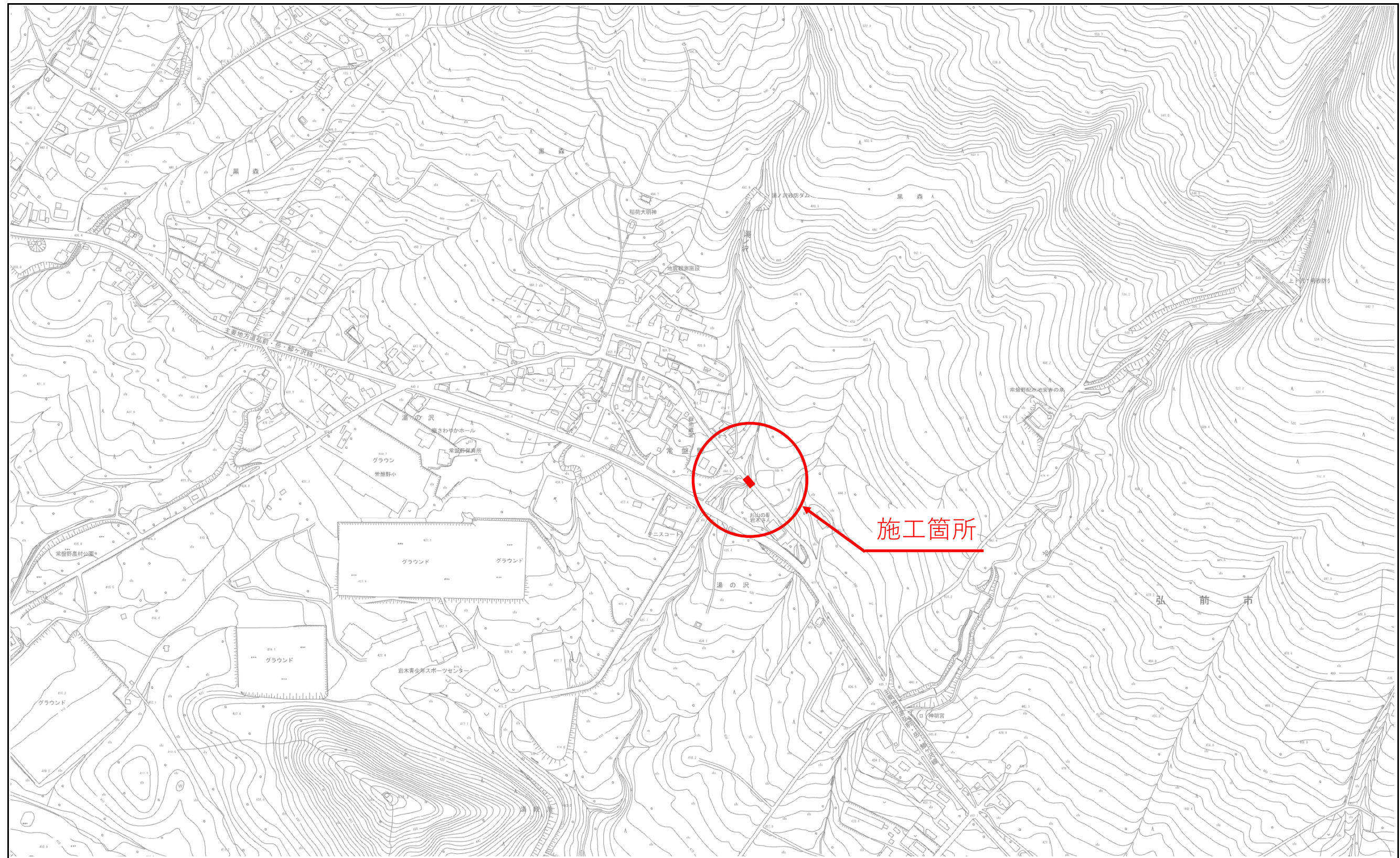
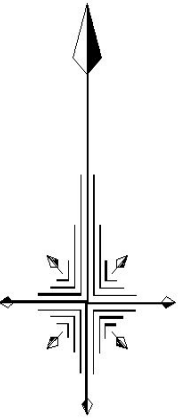


位置図

工事名：令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事

S = 1 : 5,000

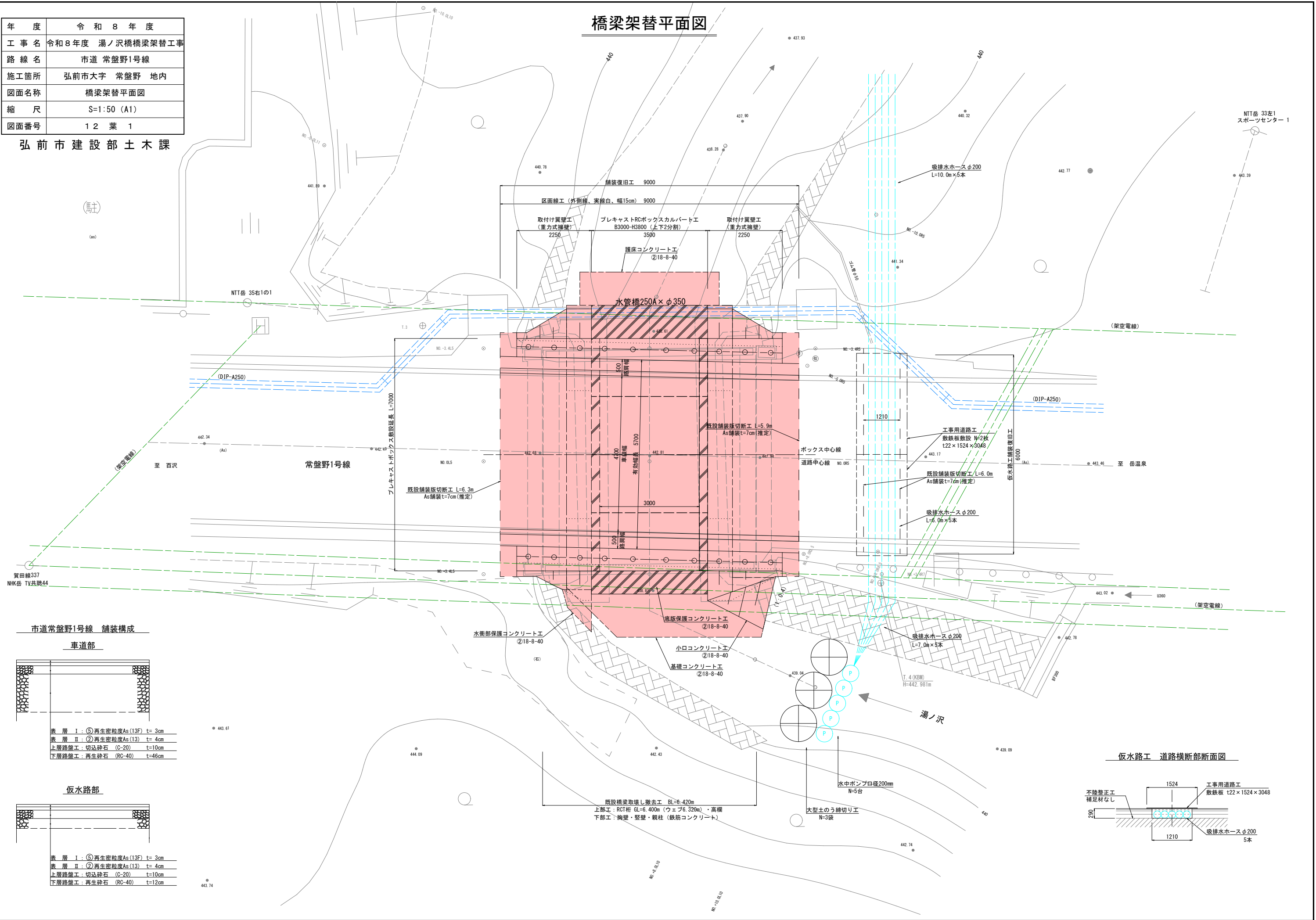
弘前市



年 度	令 和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	橋梁架替平面図
縮 尺	S=1:50 (A1)
図面番号	1 2 葉 1

弘 前 市 建 設 部 土 木 課

橋梁架替平面図



市道常盤野1号線 舗装構成

車道部

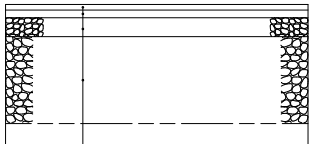


表 層 I :	⑤再生密粒度As (13F)	t= 3cm
表 層 II :	②再生密粒度As (13)	t= 4cm
上層路盤工 :	切込砕石 (C-20)	t=10cm
下層路盤工 :	再生砕石 (RC-40)	t=46cm

仮水路部

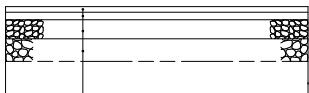
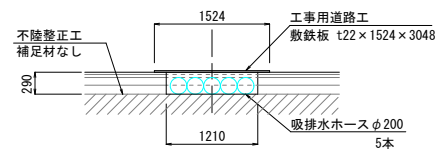


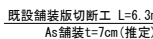
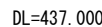
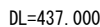
表 層 I :	⑤再生密粒度As (13F)	t= 3cm
表 層 II :	②再生密粒度As (13)	t= 4cm
上層路盤工 :	切込砕石 (C-20)	t=10cm
下層路盤工 :	再生砕石 (RC-40)	t=12cm

仮水路工 道路横断面断面図



弘前市建設部土木課

ボックスカルバート工架替え計画側面図



※支持地盤調査
基礎工の施工に当たっては、平板載荷試験または同等の試験を行い、基礎底面の地盤反力度「60.20kN/m²」以上として現況地盤面の支持力を確認する事。

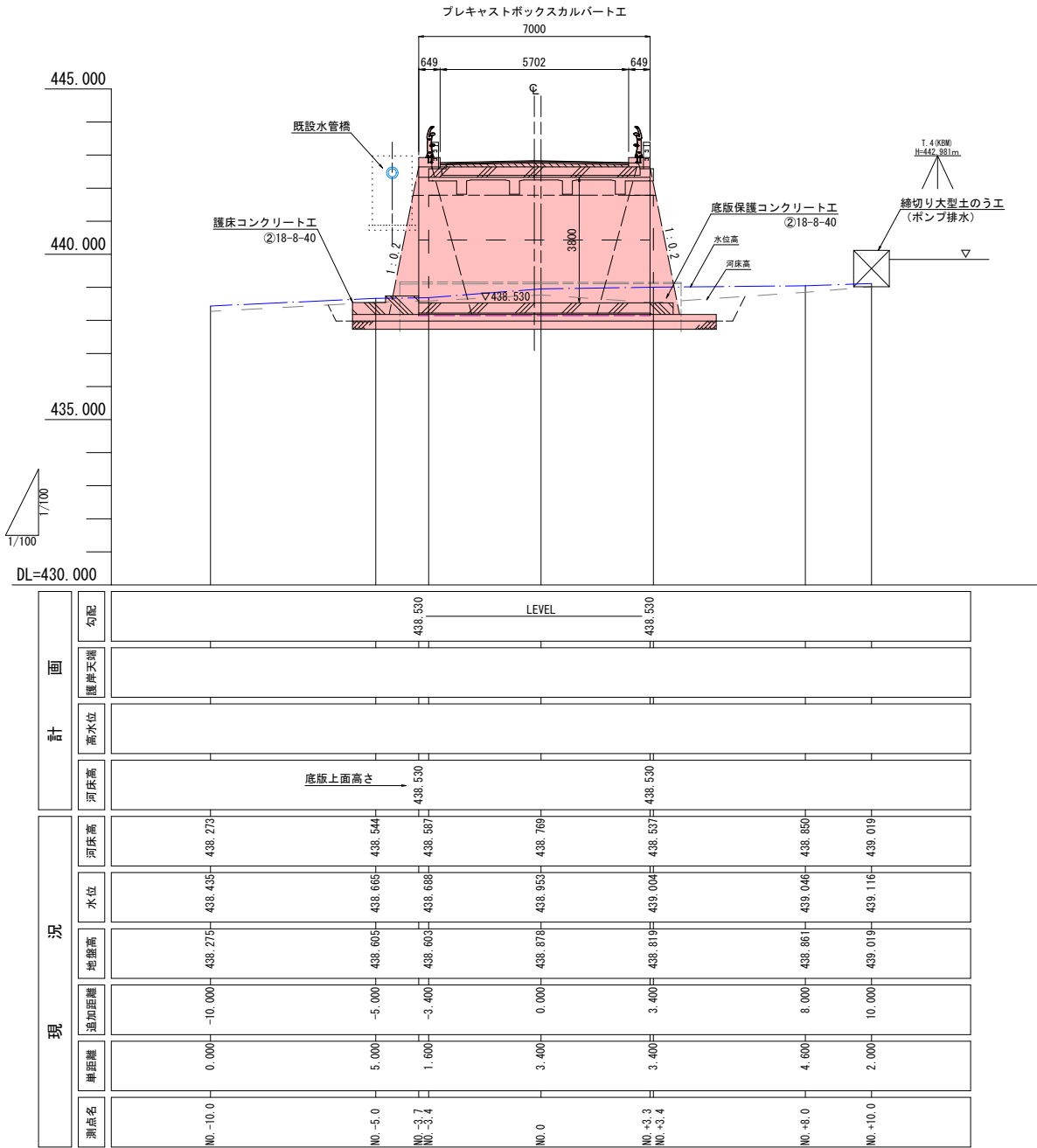
※支持地盤調査
基礎工の施工に当たっては、平板載荷試験または同等の試験を行い、基礎底面の地盤反力度「60.20kN/m²」以上として現況地盤面の支持力を確認する事。

年 度	令和 8 年 度
工 事 名	令和 8 年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	縦断図
縮 尺	図 示 (A1)
図面番号	1 2 葉 3

弘 前 市 建 設 部 土 木 課

縦断図

V=1/100
H=1/100



年 度	令 和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	横断面図
縮 尺	S=1:100 (A1)
図面番号	1 2 葉 4

弘 前 市 建 設 部 土 木 課

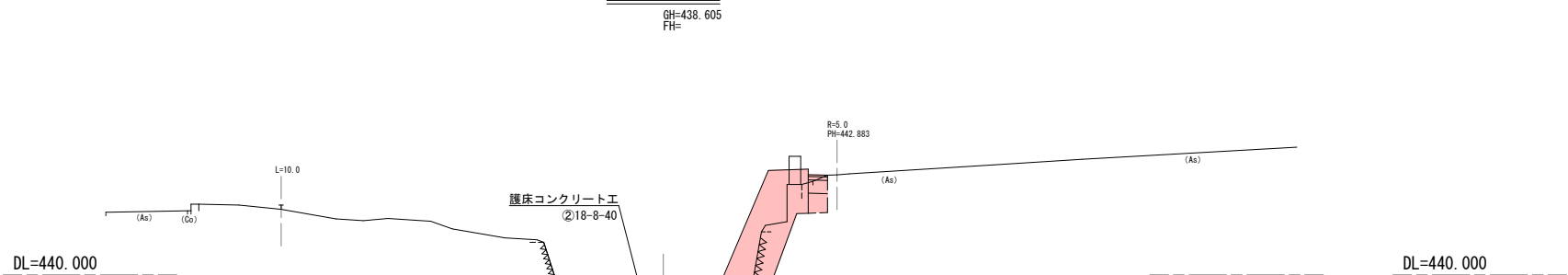


NO. -10.0

GH=438.275
FH=

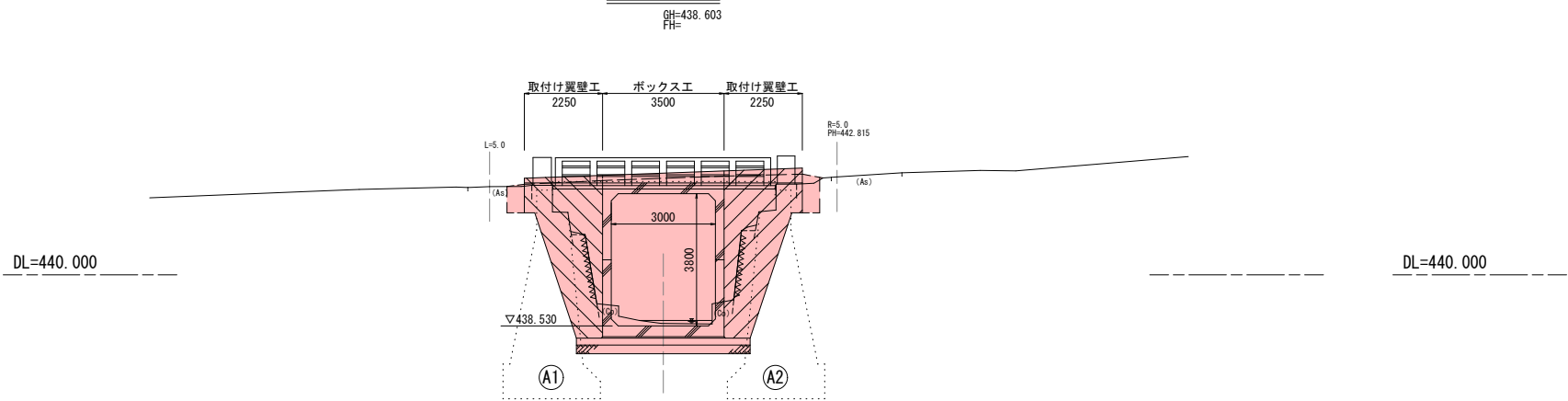
NO. -5.0

GH=438.605
FH=



NO. -3.4

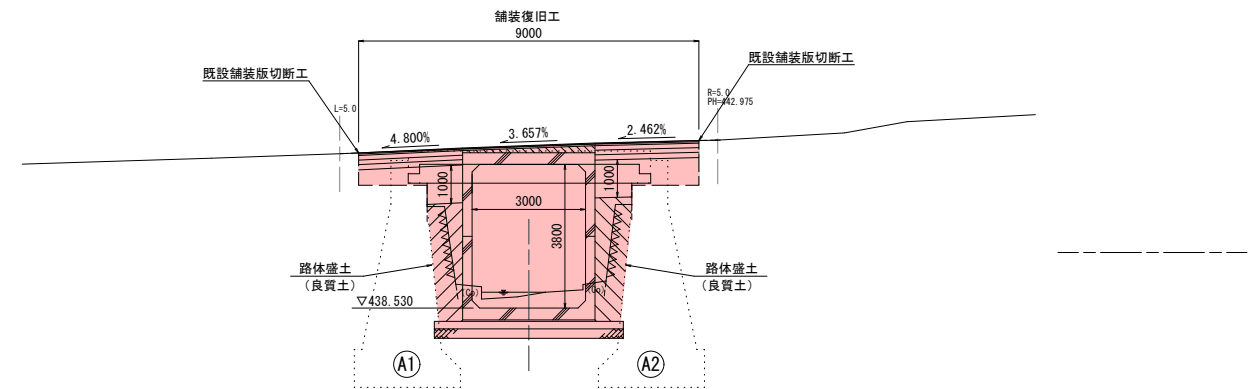
GH=438.603
FH=



横断面図

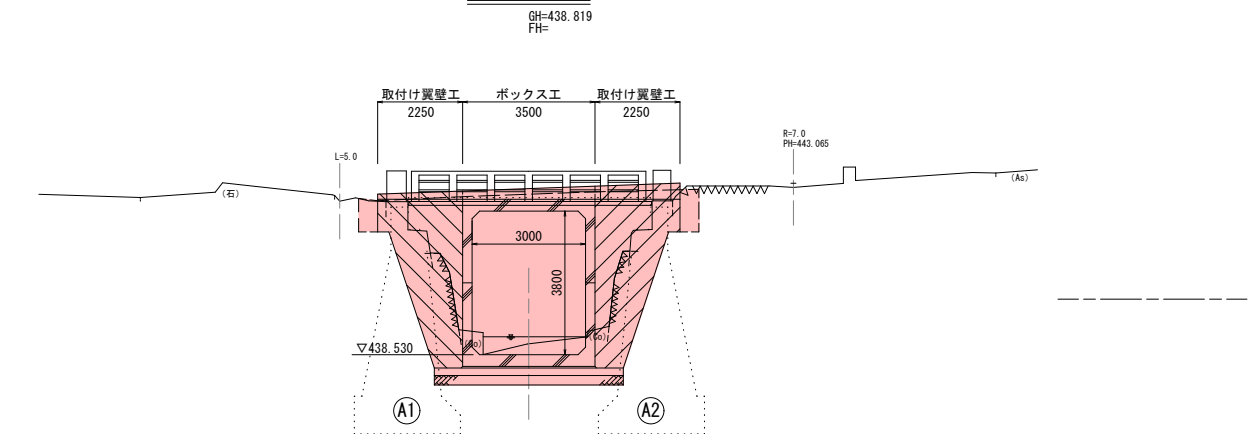
NO. 0

GH=438.878
FH=



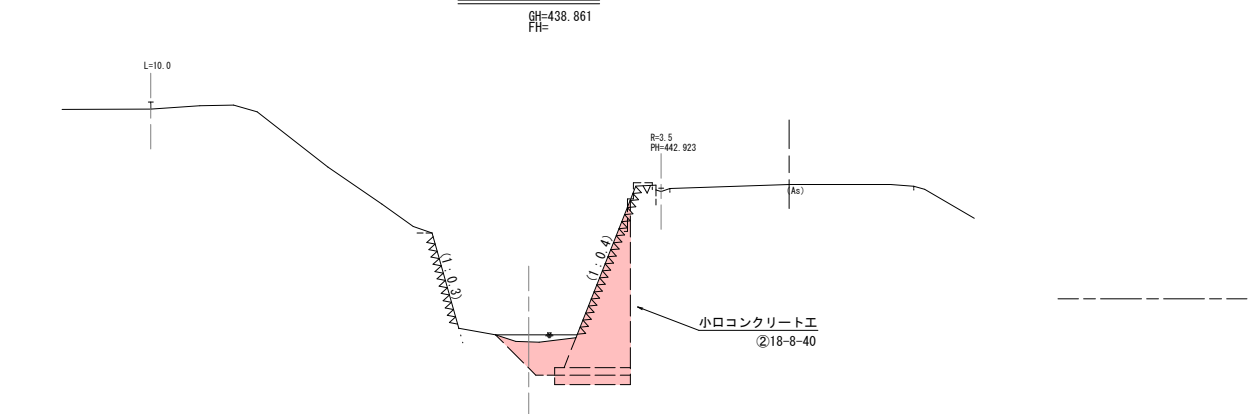
NO. +3.4

GH=438.819
FH=



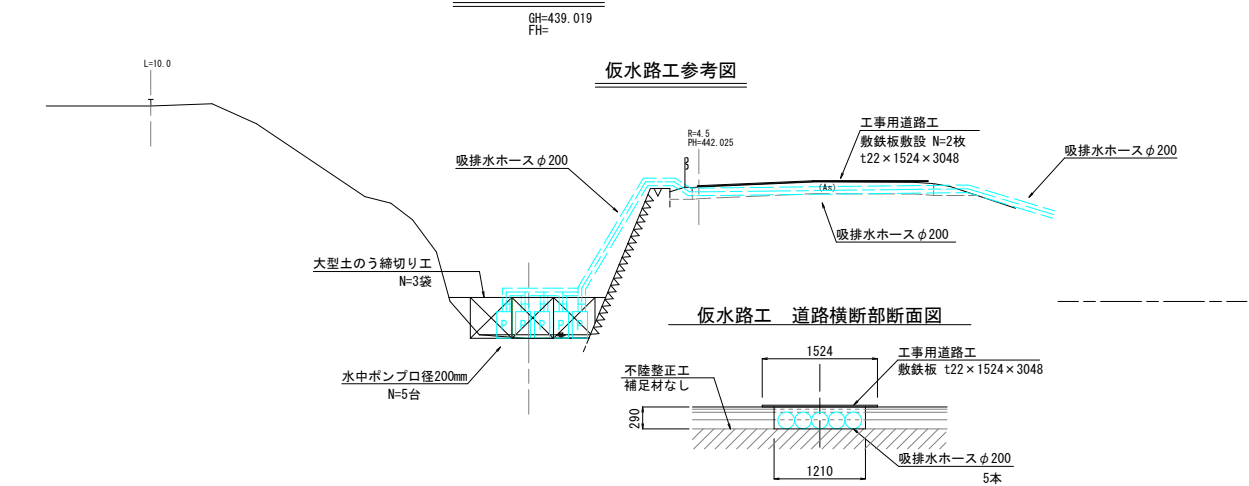
NO. +8.0

GH=438.861
FH=



NO. +10.0

GH=439.019
FH=

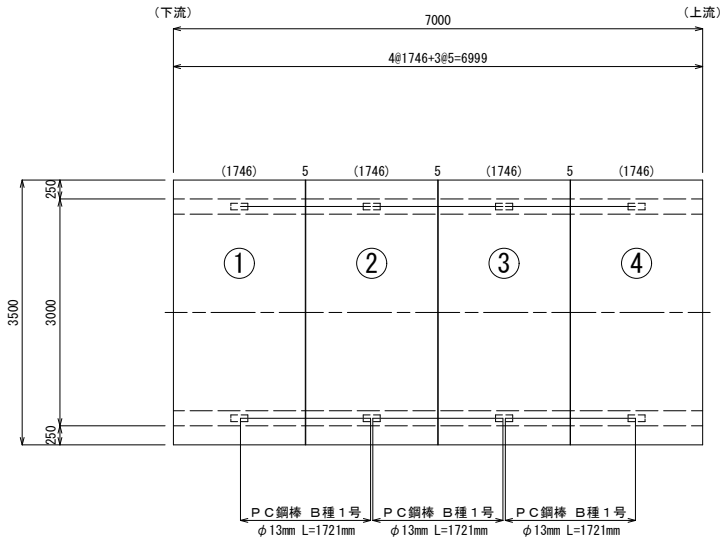


年 度	令 和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	ボックスカルバート構造詳細図
縮 尺	図 示 (A1)
図面番号	1 2 葉 5

弘 前 市 建 設 部 土 木 課

平面展開図

S=1/50

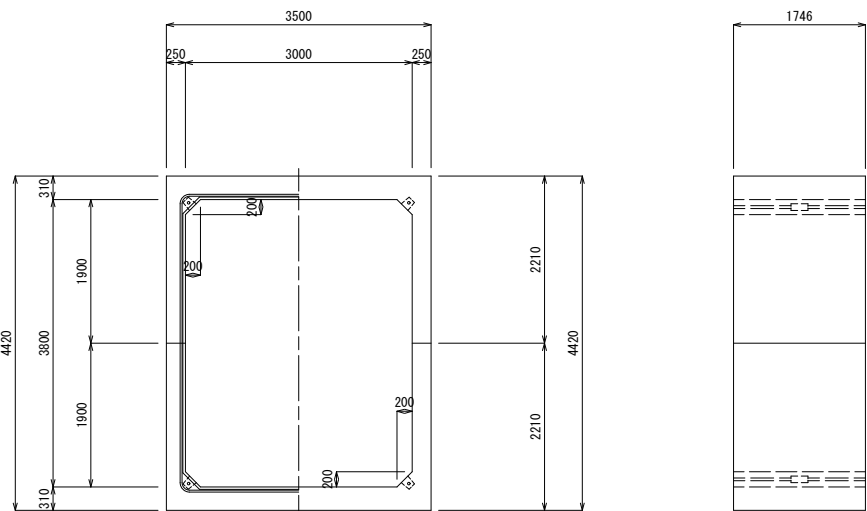


ボックスカルバート構造詳細図

プレキャストＲＣボックスカルバート B3000-H3800 (2分割)

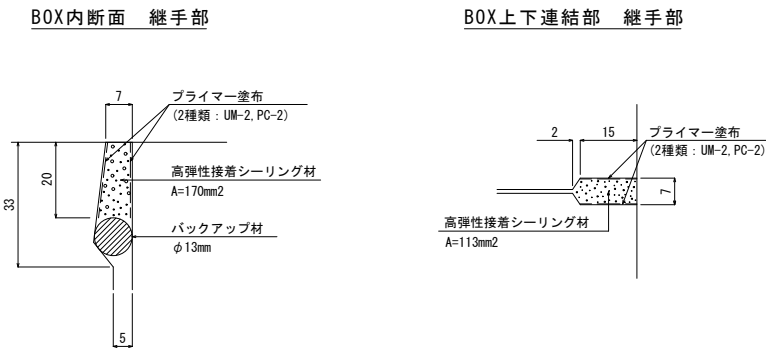
ＲＣボックスカルバート構造図

S=1/50



目地部詳細図

S=free



ボックスカルバート数量表

規格	製品長			位置	本数	備考
	有効長	短辺	長辺			
標準品	3000×3800	1746		①～④	4	アンカーボックス付
計					4	

参考質量	
(上部材)	9050 kg
(下部材)	9050 kg
合計	18100 kg

シーリング材 材料表 (総延長当たり)			
種 別	規 格	単 位	数 量
高弾性接着シーリング材	変成シリコーン系	本	32
バックアップ材	φ13mm	m	40
プライマー	標準用	ml	480
プライマー	湿潤用	ml	480

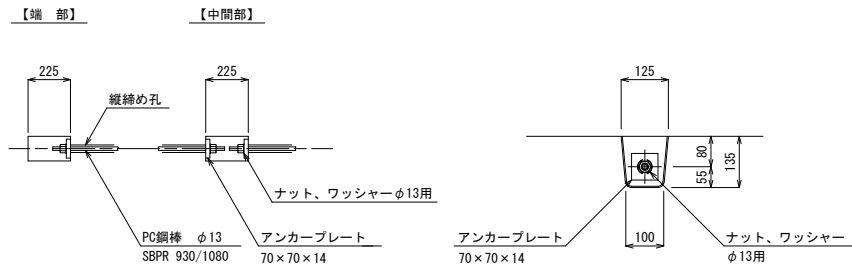
※目地1箇所当り①内断面継手部 L=13.131m②上下連結継手部 L=7.0m
※シーリング材容量は320ml/本
※シーリング材及びプライマー数量は、ロス率20%を考慮

ＰＣ縦締め詳細図

S=free

アンカーボックス部詳細図

S=free



ＰＣ縦締め材料表

名称		規格		単位	数量
ＰＣ鋼棒 B種 1号		φ13 SBPR 930/1080	L=1.721m	本	12
アンカープレート		70×70×t14mm		枚	24
φ13mm用六角ナット		M14×H21		個	24
φ13mm用ワッシャー				個	24

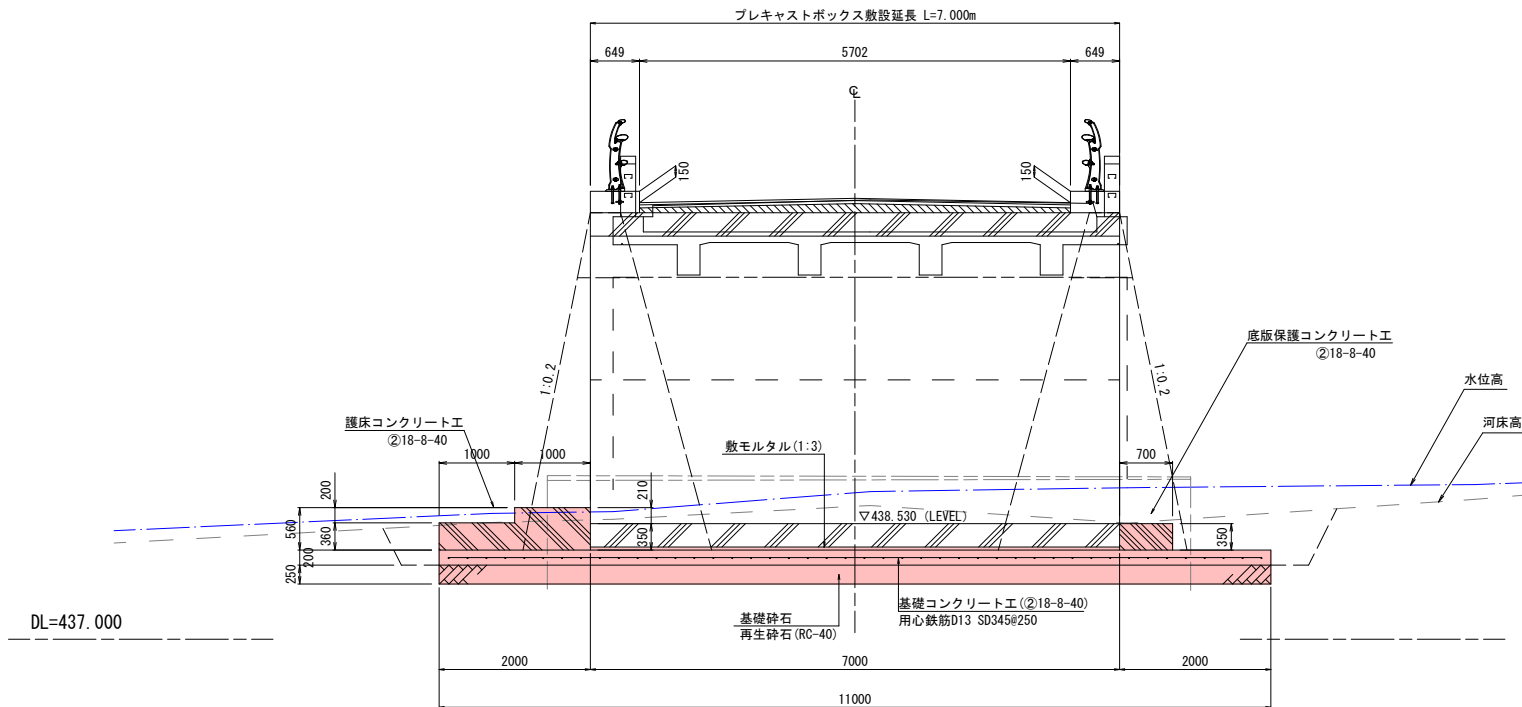
年 度	令 和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	ボックスカルバート基礎工詳細図
縮 尺	図 示 (A1)
図面番号	1 2 葉 6

ボックスカルバート基礎工詳細図

プレキャストRCボックスカルバート B3000-H3800 (2分割)

ボックスカルバート工架替計画断面図

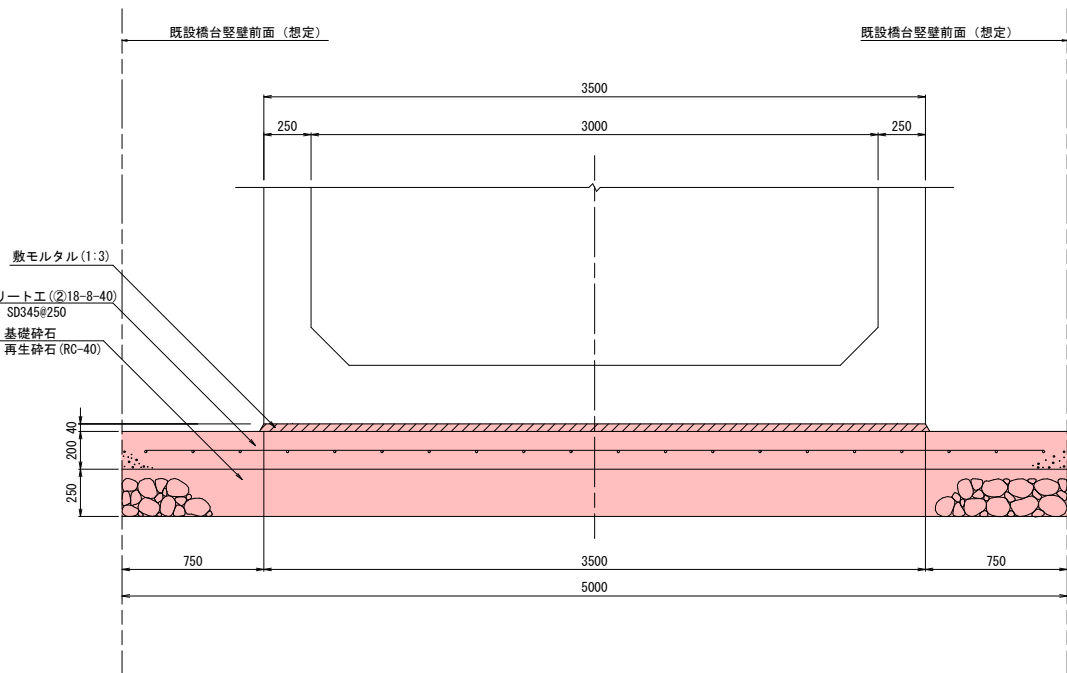
S=1/50



※ボックス敷設後に打設する護床・底版保護コンクリートにおいては基礎コンクリート上面の目粗しを行い付着性を確保する。

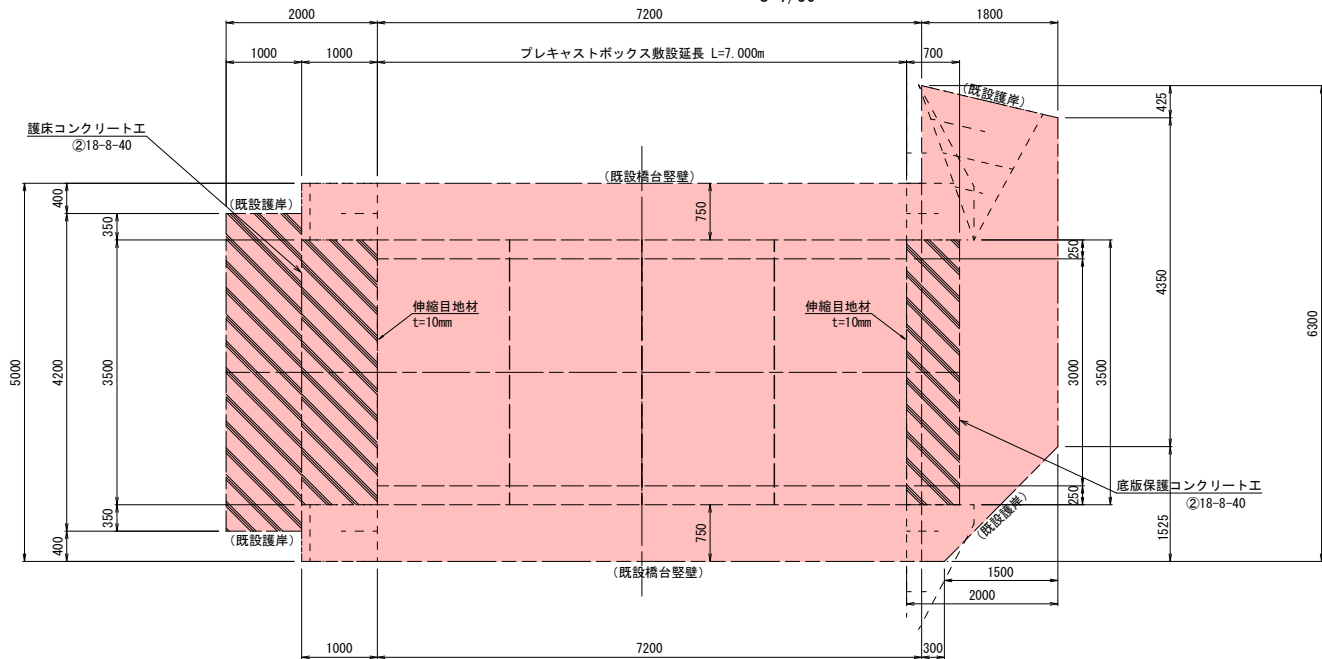
基礎コンクリート工詳細図

S=1/20



基礎コンクリート工計画平面図

S=1/50



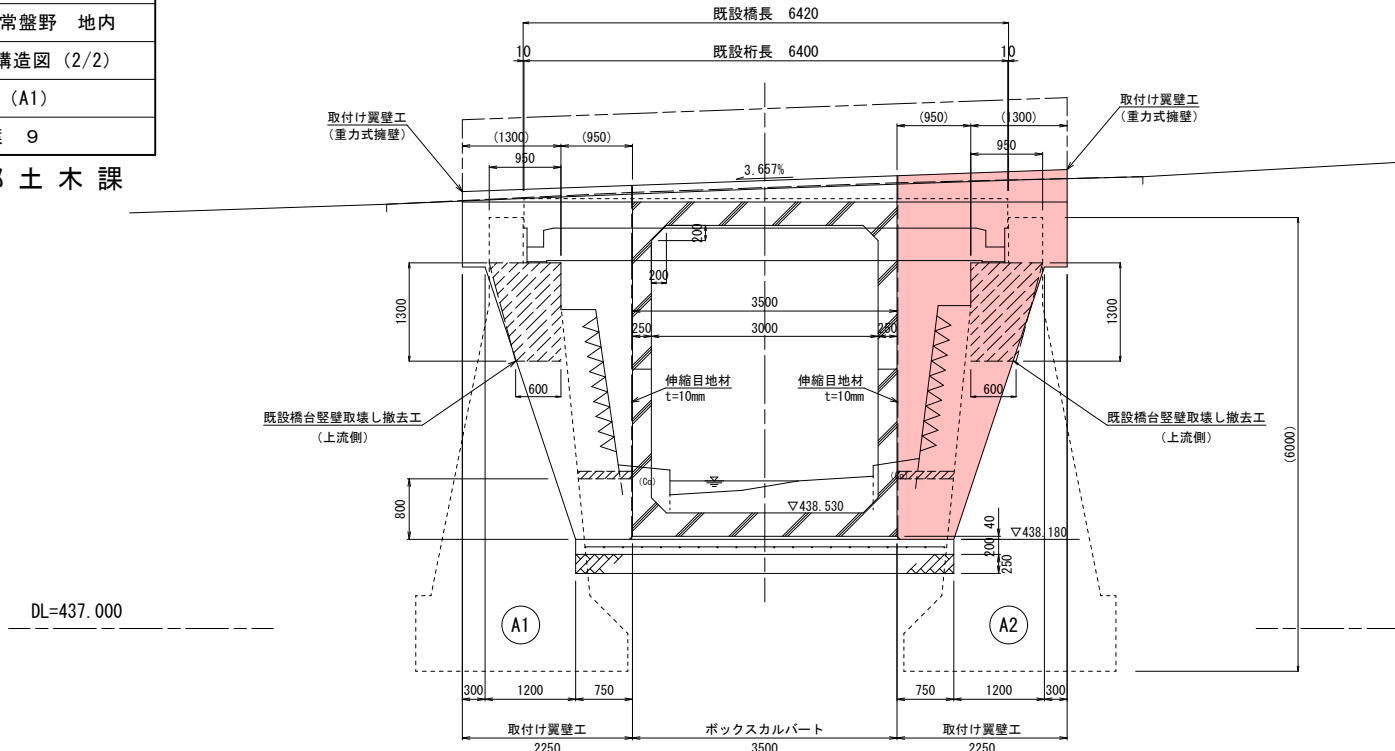
※基礎コンクリート工の外郭寸法は、床掘により既設の橋台壁・護岸工の位置を確認した上で最終決定とする。

年 度	令 和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	取付け翼壁工構造図 (2/2)
縮 尺	S=1:50 (A1)
図面番号	1 2 葉 9

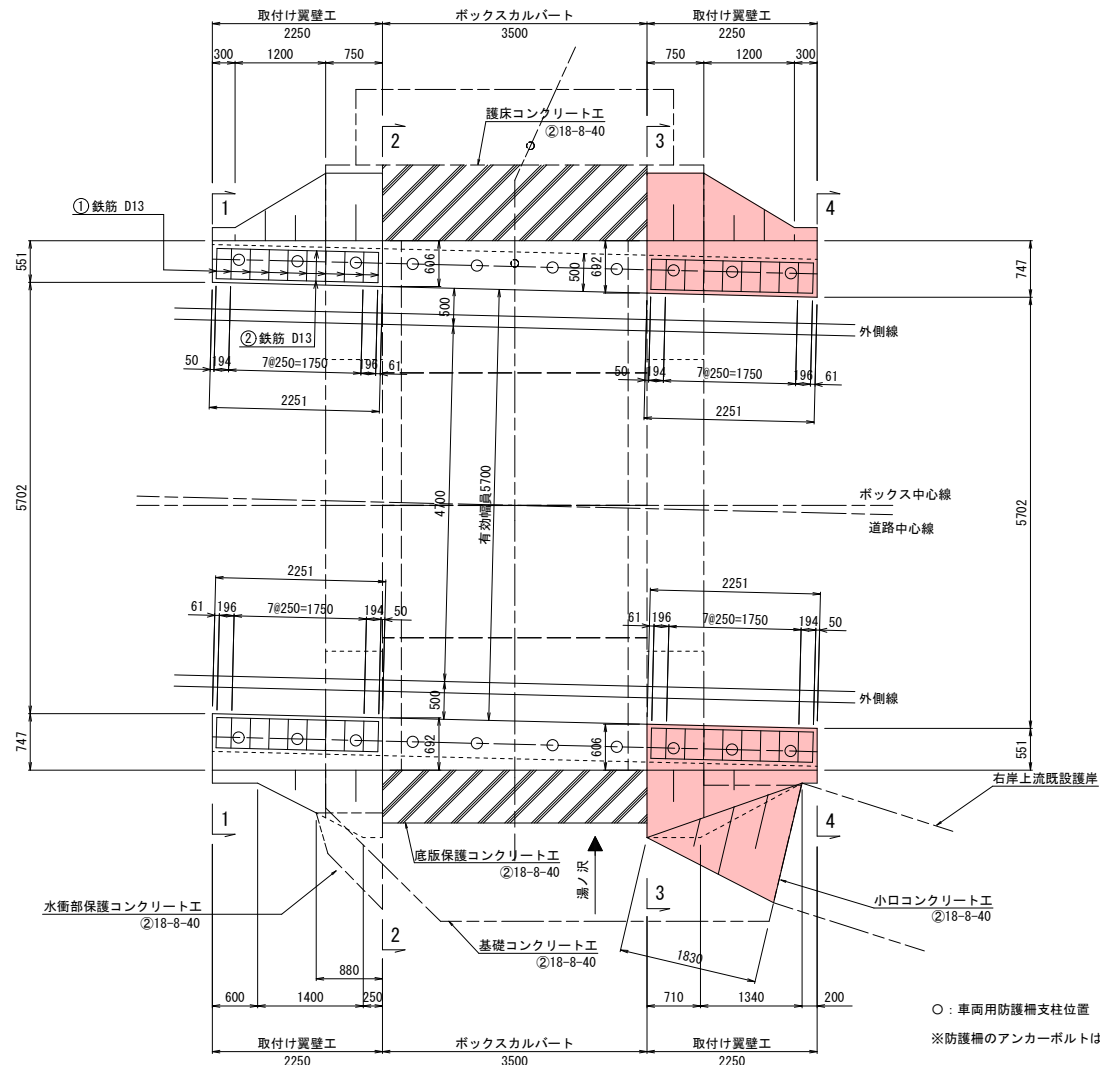
弘前市建設部土木課

取付け翼壁工構造図 (2/2)

側 面 図



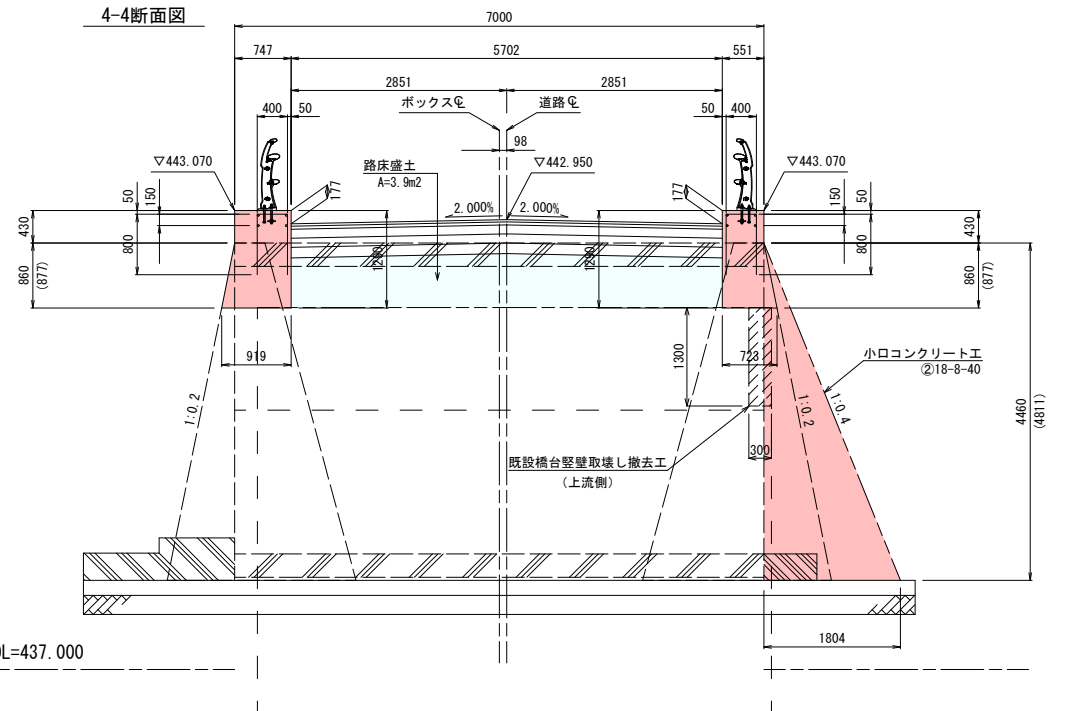
平 面 図



○：車両用防護柵支柱位置

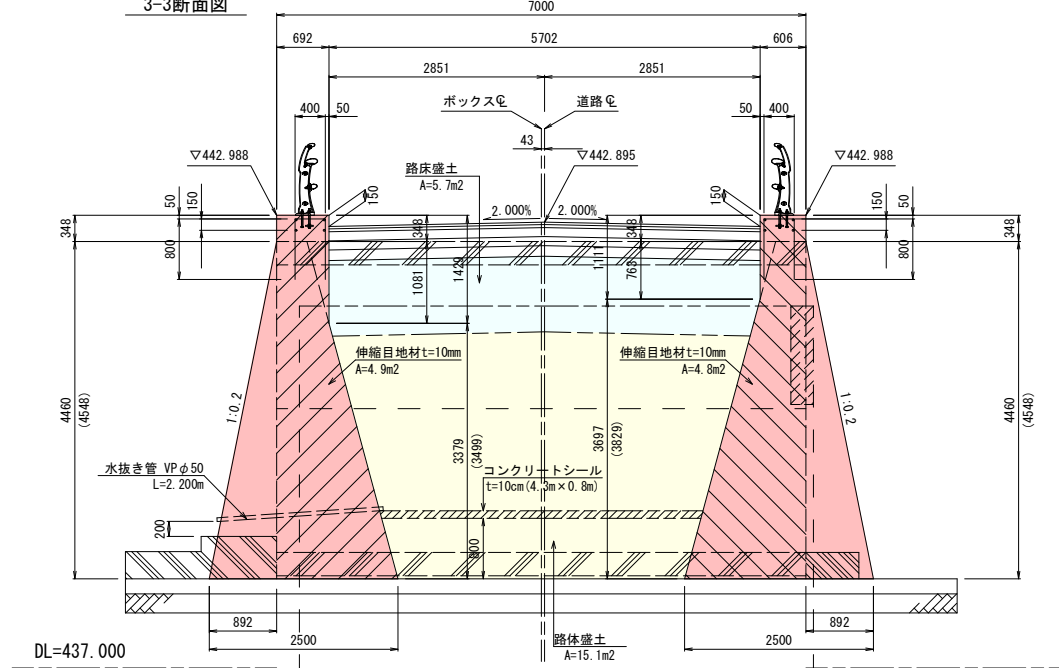
※防護柵のアンカーボルトは翼壁コンクリート打設時に設置しておくものとする。

取付け翼壁工断面図



※ () 内寸法値は斜長を表す。

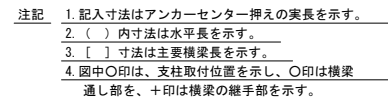
3-3断面図



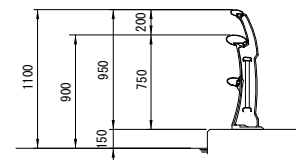
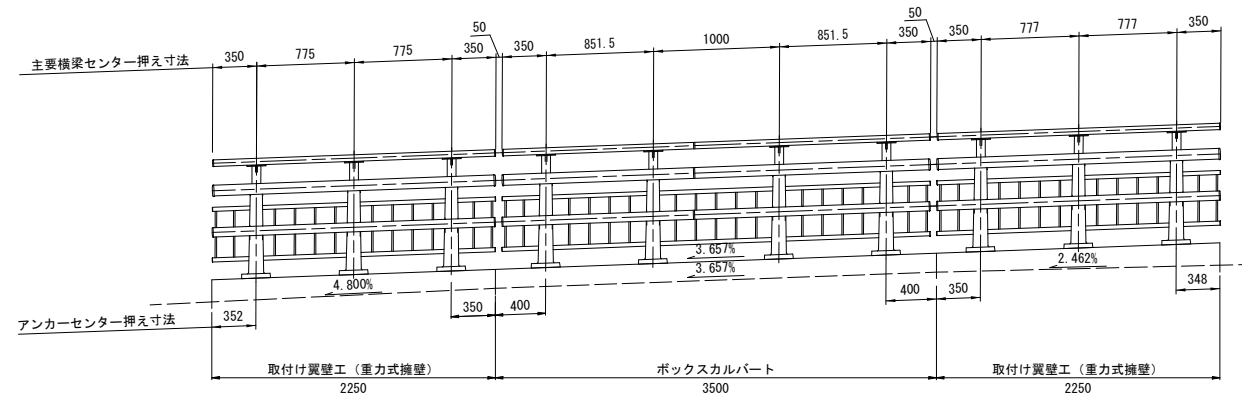
※路体盛土の基礎コンクリートから高さ0.900mは流用土とせず、購入土(良質土)にて転圧を行い、t=10cmのコンクリートシールと水抜き管吸出し防止材を設置する。

弘前市建設部土木課

(参考図)

$$S=1/50$$


防護柵総延長	15M814
レベル用	15M814

$$S=1/30$$


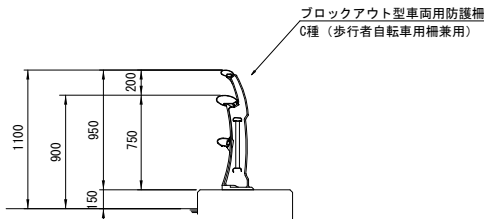
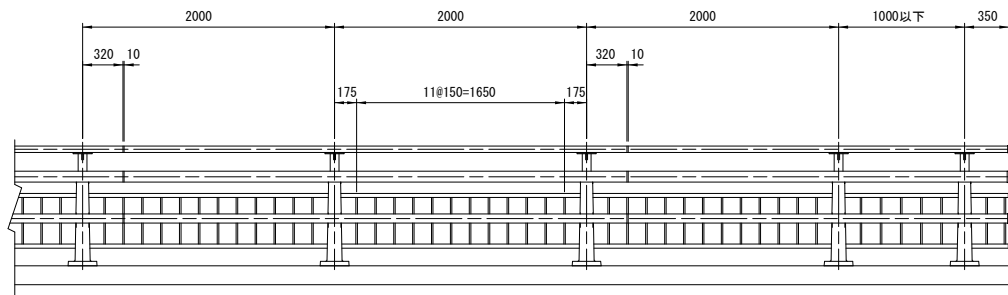
年 度	令和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋樑梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	車両用防護柵工構造詳細図 (2/2)
縮 尺	図 示 (A1)
図面番号	1 2 葉 1 1

車両用防護柵工構造詳細図 (2/2)

(参考図)

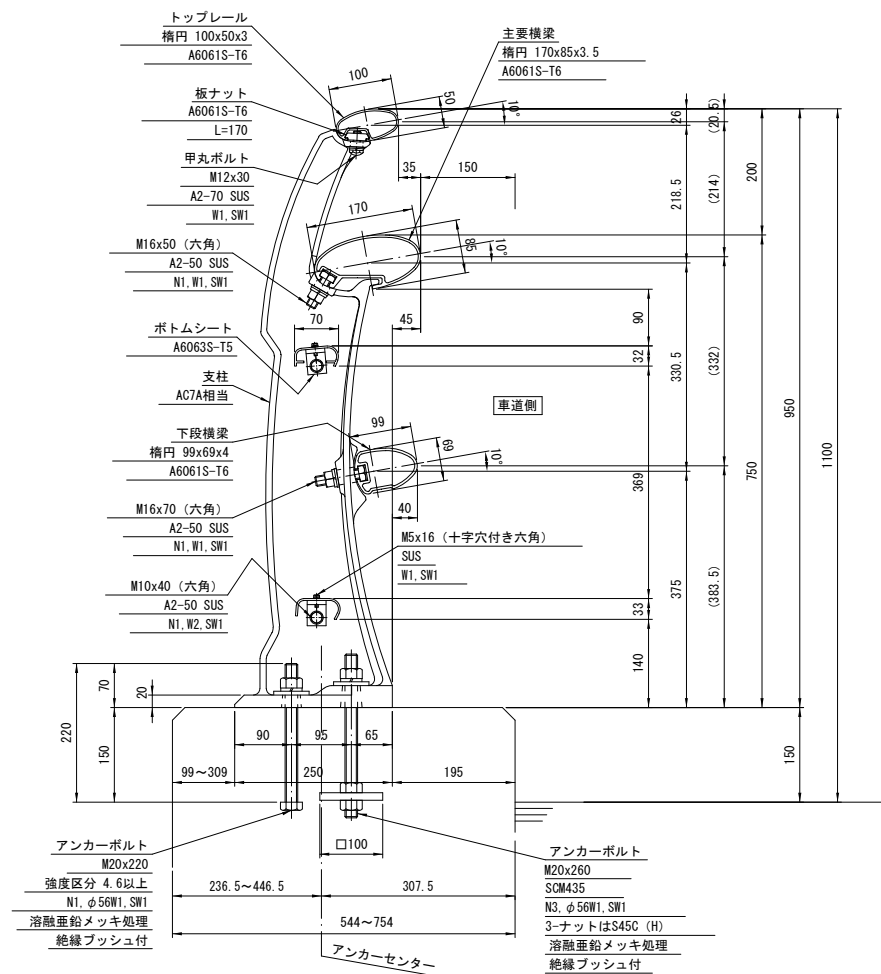
弘前市建設部土木課

標準姿図

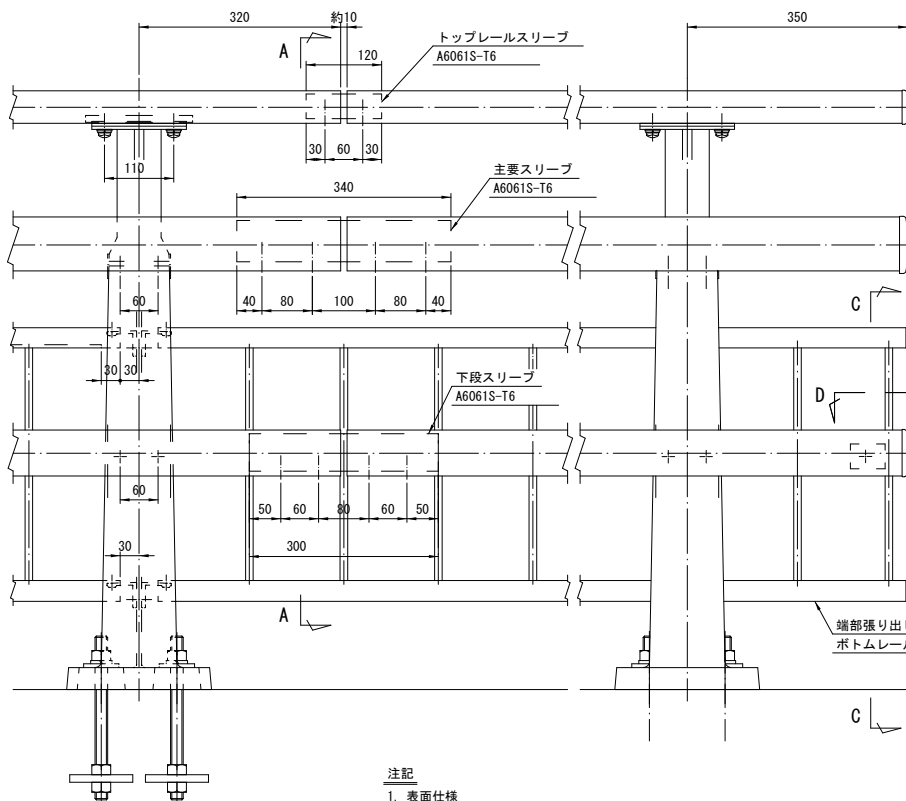
 $S=1/30$ 

ブロックアウト型車両用防護柵詳細図

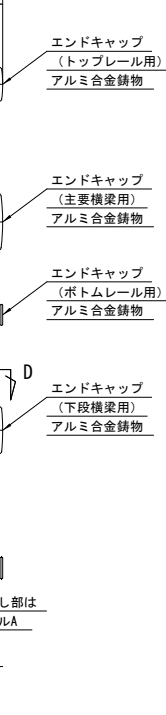
C種（歩行者自転車用柵兼用）

$$S=1/6$$


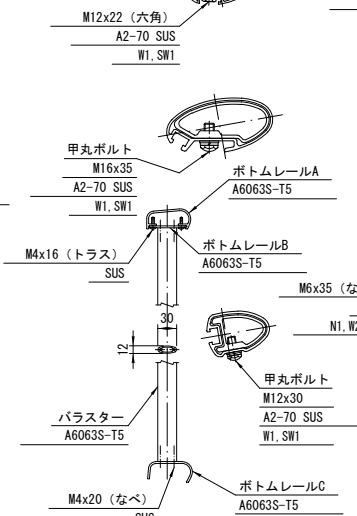
繼手部



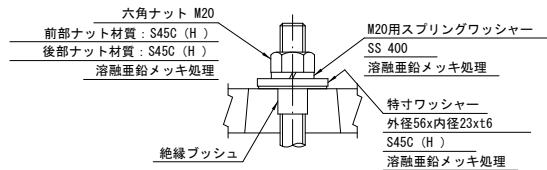
端 部



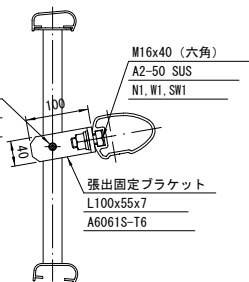
A-A断面図



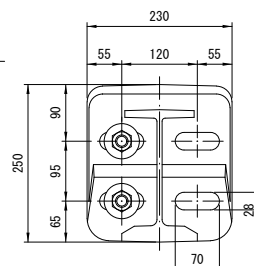
アンカーナット締め付け部

 $S=1/3$ 

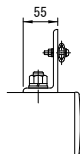
C-C断面图



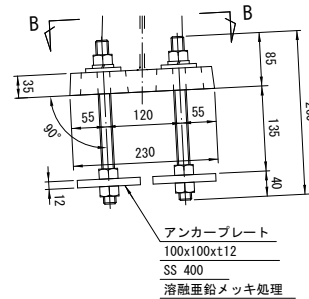
B-B断面图



D-D断面图



勾配部定着詳細図 (5%用)



注記

1. 表面仕様
主要構梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、支柱は塗装処理、ボルト（アンカーを除く）はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の漆を降着着色処理とし、色調は別途合せとする。
2. 本防護欄の設計仕様は、（社）日本アルミニウム協会「土製品開発委員会作成「アルミニウム合金製構梁用防護欄設計要領」（平成30年6月）」による。
3. 本防護欄の支柱は、レール用を示し、0~2.5勾配に使用とする。
4. ボルト・ビス類のSUS材は、塩害対策処理とする。
5. アンカーボルトは、地覆コンクリート打設時にセットしておく。

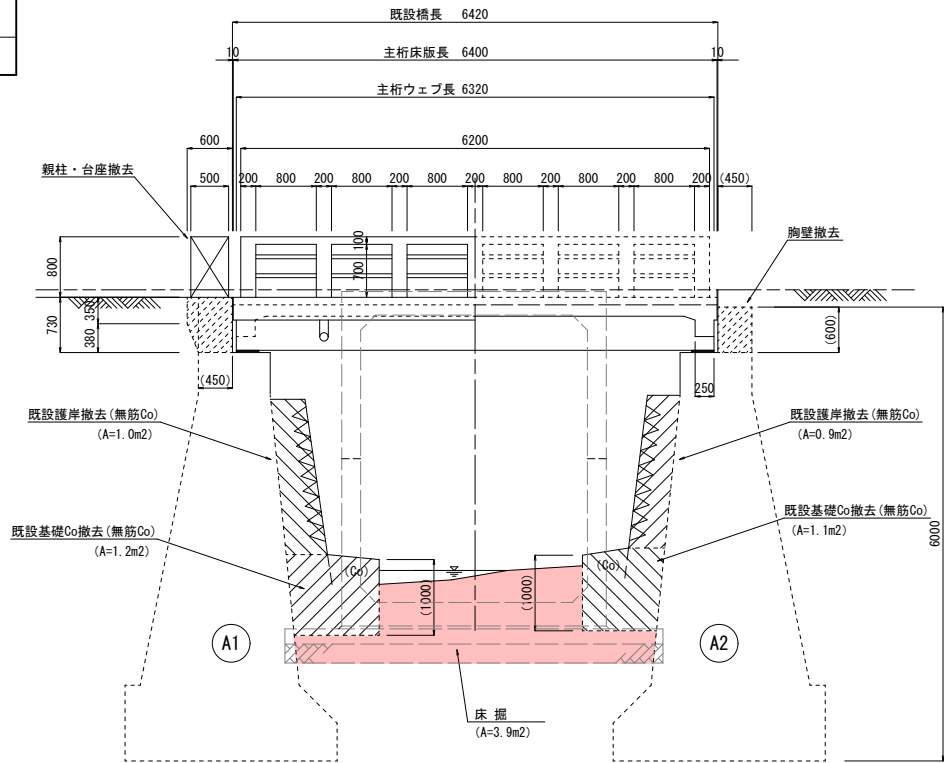
コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

年 度	令 和 8 年 度
工 事 名	令和8年度 湯ノ沢橋橋梁架替工事
路 線 名	市道 常盤野1号線
施工箇所	弘前市大字 常盤野 地内
図面名称	取壊し撤去図
縮 尺	S=1:50 (A1)
図面番号	1 2 葉 1 2

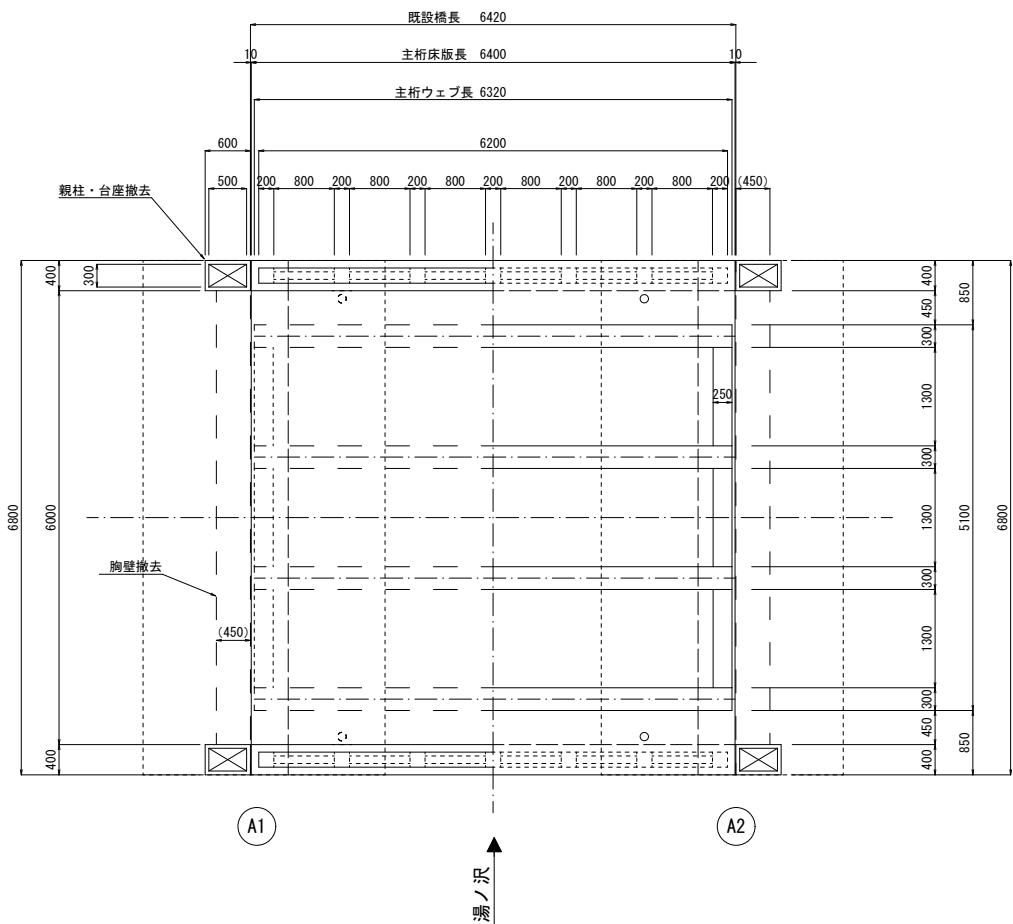
弘 前 市 建 設 部 土 木 課

取壊し撤去図

既設橋梁側面図

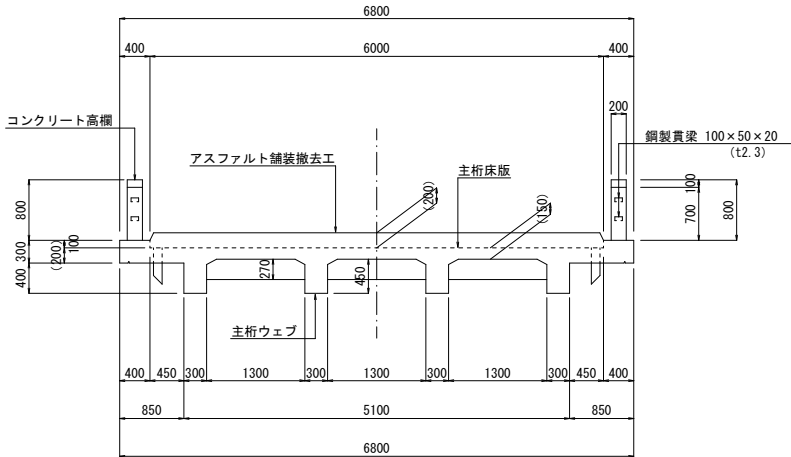


既設橋梁平面図



※上部工・既設護岸の撤去および床掘の作業時は、既設橋台の変状に注意を払いとり進めるものとし、変状が見られる場合は背面土砂を除去して作業を行うものとする。

既設上部工断面図



※（ ）寸法は推定値であり、現地作業時に確認を行い最終決定とする。

既設護岸撤去・土工平面図

